

■ HRD FINE ART 展覧会開催のご案内 ■

ホン・ジョンピョ個展 The Matter of Concern to Me

会 場： HRDファインアート（京都市上京区上御霊壱町494-1）

会 期： 2018年 11月10日（土）～ 12月29日（土）

時 間： 11:00～18:00

会期中 **金曜日・土曜日のみオープン**（日～木曜日も事前アポイントでご覧いただけます）

助 成： 韓国文化芸術委員会

オープニングレセプション：11月10日（土） 17:00～

【展覧会概要】

HRD ファインアートでは 11 月 10 日より年末まで、韓国人アーティスト、ホン・ジョンピョの個展「The Matter of Concern to Me」（わたしにとってたいせつなこと）を開催いたします。本展はホン・ジョンピョの日本初の個展となります。

ホン・ジョンピョは韓国ソウルの弘益（ホンイク）大学で彫刻を学び、大学院を修了。その後は様々なアーティスト・イン・レジデンスのプログラムに参加するなど、韓国国内外で積極的に制作・発表を続けています。

若くしてホン・ジョンピョが注目を浴びるきっかけとなったのが、工具や魚、ドーナツなど、身近でありふれた対象物を型取りして作品化したレジン彫刻のシリーズです。「三次元コピー」とでも呼ぶべきこのシリーズには、この彫刻家の持つ高度な技術力が注ぎ込まれています。また近年では、空間構成やインスタレーションにも取り組み、その創作の幅は広がりを増しています。

彫刻家として非常に優れた技巧を持つホンは、しかしその技術の高さゆえに、「現代におけるアートとは／アーティストとは」という根源的な問いに常に向き合い続けてきました。ホンの作品はいずれも、技術の高さを反映した精緻で美しい仕上がりを特徴としていますが、選ばれる主題・題材は平凡でありふれたものばかりであり、そこには常にある種のギャップもしくは矛盾が存在しています。

視覚的な完璧さ・美しさと象徴性・意味性との間で、あるいは内なる創作衝動と社会的な要請との間で揺れ動きながら、それでも確かな「かたち」を生み出し続けるホン・ジョンピョの作品世界を是非ご体感ください。

お問い合わせ：HRD FINE ART（エイチアールディー・ファインアート）

住所：〒602-0896 京都市上京区上御霊壱町494-1

電話：090-9015-6087（担当：原田）

ウェブ：<http://www.hrdfineart.com>

Eメール：info@hrdfineart.com



【展示作品】



Artactually - Anti-fly Waterbag

レジン、ウレタン、ロープ、物干し竿 25×15×25cm 2018 年



There Is No Reason

ギネス、バルサミコ酢、オリーブ油、電球、ガラス 22×8×13cm 2012 年

【作家略歴】

ホン・ジョンピョ

Jungpyo HONG

1976 ソウル生まれ
 2003 ホンイク大学美術学部彫刻学科卒業
 2009 ホンイク大学大学院修了
 現在、ソウル在住

主な個展

2006 Pyo Gallery (ソウル)
 2008 「Boundary」 Gallery Skape (ソウル)
 2009 「Super-duper Surveillance System」 Corner Gallery (ソウル)
 2013 「The Neat Life」 Old House - Can Foundation (ソウル)
 2016 「Sometimes I Wonder Why I Am Like This」 Ujeongguk (ソウル)
 2017 「Good Sculptor」 313 Art Project (ソウル)
 2018 「Golden」 敦義門 (トンイムン) 博物館マウル (ソウル)

主なグループ展

2006 「Pick & Pick」 Ssamzie Space (ソウル)
 「Cutting Edge」 Seoul Auction Space (ソウル)
 「Figurative Sculpture - The Seoul Art Exhibition」 ソウル市立美術館 (ソウル)
 「Much Color, Much Feeling」 Gallery Zandari (ソウル)
 「Chemical Art III」 Mongin Art Center (ソウル)
 2007 「37 31' N 126 58' E Seoul」 Archeus Gallery (ロンドン)
 「Separation」 Chungmu Art Hall (ソウル)
 「Tae Kyun Kim, Jungpyo Hong」 Gallery Skape (ソウル)
 「Choi Jeong Hwa - Welcome」 Wolverhampton Art Gallery (ウォルバーハンプトン)
 2008 「Intro」 Goyang Art Studio (ゴヤン)
 「Contextual Listening」 Mongin Art Center (ソウル)
 2009 「Between the Border」 Gwangju Museum of Art (クァンジュ)
 「18 Masterpieces」 Nefspace (ソウル)
 「Aurora」 Zaha Museum (ソウル)
 2010 「Future's Future's Future」 KCC (ロンドン)
 2012 「Lost & Found Gallery」 Hanmi Gallery (ロンドン)
 「Symbolic Exchange & Death」 The Gallery (ロンドン)
 「Beyond the Actuality」 BJN Gallery (ソウル)
 「Replica But Different」 MOA (ソウル)
 「16 Stafford Terrace」 16 Stafford Terrace (ロンドン)
 「Sasapari: Map of Korea」 Bargehouse (ロンドン)
 2014 「Follow Me」 SeMA Buk Seoul Museum of Art (ソウル)

- 「Nanji Art Show VII: Jeonsieuidaega」 SeMA Nanji Residency Exhibition Hall (ソウル)
「Nanji Art Show V: Heavy Habit」 SeMA Nanji Residency Exhibition Hall (ソウル)
「3x3x00: Infinite Pillar」 Korea Performing Arts Center - Bookstage (ソウル)
「Art for Beautiful Life」 AK Gallery (スウォン)
2015 「Title Match: Gum Nuri vs Hong Jungpyo」 SeMa Buk Seoul Museum of Art (ソウル)
「Artist's Portfolio」 Savina Museum (ソウル)
「The Great Trivia」 Space K (テグ)
2016 「Monkeys in the Cabinet of Curiosity」 Shinseggye Gallery (ソウル)
2017 「Euljiro Olympiad」 Euljiro Hawaii (ソウル)
「Absinthe 1」 artplace (ソウル)

レジデンス

- 2007-08 Mongin Art Space - Mongin Art Center (ソウル)
2009 Goyang Art Studio - MMCA (ゴヤン)
2010-11 Cité Internationale des Arts (パリ)
2014 SeMA Nanji Residency (ソウル)

受賞

- 2004 Grand Prize, 26th Jungang Fine Arts Prize (ソウル)
Runner-up Prize, 10th Contemporary Expression of Korea Young Artist, Misulsegae (ソウル)